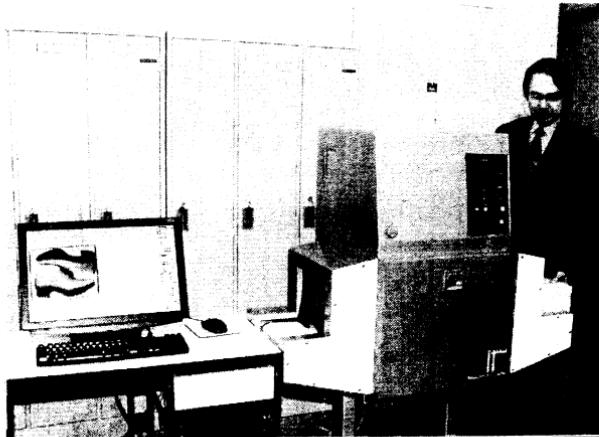


浜松のイメージテック



工業製品の不良などをチェックできる「エックス線 ラインセンサ システム」

工業製品の異物 エックス線検出

受注に応じ大きさ変更

浜松市中区のエックス線検査装置メーカー「イメージテック」（菅圭司社長）はこのほど、工業製品の大小にかかわらず、不良、異物混入を検査できるオーダーメード検査装置「エックス線ラインセンサ システム」を開発した。

エックス線装置本体の大きさを注文し、指定できるのが特徴。価格は五

百万円から。
検査物をベルトコンベヤーに乗せ、エックス線装置本体の中を通過させると、ベルトコンベヤーの速度は、毎分最高六十メートルまで調整できる。

食品・縫製品の異物混入、自動車部品の不良などをチェックするほか、手荷物検査にも活用できる。

カメラの電子回路を工夫し、ノイズを減らして、ソフトウエアによる画像処理で、鮮明な映像を得ることができる。異物が直径〇・三ミリ程度でも映しだすことができる。

細かい調整が不要で、電源を入れるだけで利用できる。映像保存が可能で、証拠資料になる。安全性を高めるためのエックス線の遮へい方法にも工夫を凝らした。

問い合わせは、同社

△電053(401)516▽。